



平成30年度  
西山小学校  
学校だより



第31号  
平成31年2月28日(木)  
文責：笠原 聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

## お忙しい中ありがとうございました

### ～学年末授業参観・懇談会、PTA専門委員会・役員会～

一昨日は、学年末の授業参観・懇談会を行い、さらにはPTAの専門委員会と役員会が行われました。保護者の皆様には、お忙しい中本当にお世話になりました。

今年度最後の授業参観・懇談会ということで、一年間の成果を見ていただく機会にしたいと考えていました。子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。また、学級懇談会と全体会の中でも、今年度の成果と課題、そして春休みの生活などについてお話をさせていただきました。全体会の中では、来年度の学校の教育活動などについても説明をさせていただきました。

PTA専門委員会と役員会では、今年度の活動の反省と次年度の活動計画などについて話し合いをしていただきました。今年度は、賛助会員を募り新たな組織での活動となりましたが、皆様のご理解とご協力による活動により、学校運営も滞りなく行うことができました。ありがとうございました。来年度も今年度の取り組みを継続し、さらなる充実を図っていただければと思います。よろしくお祈りします。

今年度も、残り一ヶ月となりました。学校としては、今年度のまとめをしっかり行い、子どもたちが自信と希望をもって卒業や進級できるよう指導をしていきたいと思っております。ご協力をお願いします。



## 「記録を目指してがんばった!!!」なわとび記録会

18日(月)に「なわとび記録会」を行い、個人種目と団体種目で全校生が記録に挑戦しました。

個人種目は、1・2年生が1分間、3年生以上は3分間で、前回しとびの回数を競いました。これまで練習してきたことを十分に発揮し、全員が最後まであきらめることなく記録に挑戦していました。低学年のトップは、2年生の松野快人さんで136回でした。坂口理久さんは、1年生ながら133回で2位の記録でした。中学年のトップは、4年生の鈴木詩乃さんで422回でした。高学年は、6年生を抑えて5年生の天野玲菜さんが452回でトップでした。

団体種目では、給食班ごとに長なわの「8の字とび」に挑戦しました。3分間で何回跳べるかを競い、「杉っ子タイム」で練習してきた成果を発揮すべく、みんながんばって跳んでいました。最高は、2班(あかりさん、遙さん、さやさん、詩乃さん、快飛さん、美生さん)の133回でした。

学校では、これからも「なわとびカード」を使用しながらなわとびに取り組んでいきます。冬の間の運動として継続し、いろいろな跳び方で多くの回数を跳べるように練習をさせていただきます。

